

## 校舎外清掃



出会いは少し緊張気味。しっかりお話が聞けました。

26日(金)、とてもよい天気の下、義務教育学校全校児童生徒による校舎外清掃を行いました。

1年生から9年生までが小グループをつくり、学校の敷地内や周辺のゴミ拾いをします。

後期課程のお兄さん、お姉さんがリーダーシップを発揮してくれました。

1年生は、一緒にゴミ拾いをしてくれるお兄さん、お姉さんに「よく見つけたね!」「たくさん集めたね!」と褒めてもらうのが嬉しそう。

「これはどの袋に入れたらいいの?」「大きいゴミ、見つけたよ!」と報告しているうちに、どんどん仲良くなっていったようです。



「見て見て!」「拾ったよ!」



「タンポポの根っこって強いんだよね」

終わりが近づく頃には、追いかっこをしたり、虫取りや花摘みをしたりして、一緒に楽しむ姿が見られました。

後期課程のお兄さん、お姉さんが「元気すぎる～」と言いつつ、やさしく対応してくれるのがとても頼もしかったです。

最後は、名残惜しそうに手を振りながら、それぞれの校舎に帰っていきました。

去年まで同じ校舎でお世話をしてくれた7年生に駆け寄る2・3年生の子供たちの姿もありました。少し大人っぽくなった姿に、憧れの気持ちを抱いたのかもしれない。

今年は、たくさんの機会に、異学年による交流ができるよう、工夫していきたいと考えています。



あっという間だったね。またね!